

せたがや 区議会だより



No.156

7/7

第2回定例会の主な会議日程

- 6月10日 本会議(議案の付託、代表質問)
- 11日 本会議(一般質問)
- 12日 常任委員会
- 14日 特別委員会
- 17日 本会議(議案の議決)

発行 平成8年7月7日 〒154 世田谷区世田谷4丁目21-27 世田谷区議会 ☎(5432)1111代表

●この区議会だよりは再生紙を使用しています



仮称砧南、粕谷区民センター 新築工事契約などを可決

第2回定例会開催

議決内容

議決された案件の概要をご紹介します。今回の定例会には、区長から26の案件が、議員から1つの案件が提出され、すべて原案どおり可決しました。その外、農業委員の推薦も行いました。

●条例の改正

7件

○区税条例

賛成多数 賛成 自公新風生活系、社
反対 共 新進、改革、革新、無

地方税法の改正に伴うもの。

○水防・応急措置業務従事者の損害補償条例(全員賛成)

介護補償の制度を創設するとともに、損害補償額を引き上げたことなど。

○乳幼児医療費助成条例(全員賛成)

対象年齢を3歳未満から就学前までに引き上げるとともに、引き上げ部分について所得制限を設けることなど。

○地区計画区域内の建築物制限条例

賛成多数 賛成 自公新風生活系、社
反対 共 新進、改革、革新

適用地区に「宇奈根西部、大道北、砧3・5丁目世田谷通り沿道、砧1・3丁目地区地区計画」を加えたことなど。

○区営住宅管理条例

賛成多数 賛成 自公新風生活系、社
反対 共 新進、改革、革新、無

付加使用料の最高限度額の算出方法を改めた。

○自転車の安全利用促進及び自転車等駐車対策の総合的推進条例(全員賛成)

駐車場名	所在地
烏山北	南烏山6丁目6先
烏山北第2	南烏山6丁目30先

○身近な広場条例(全員賛成)

広場名	所在地
大原北	大原1丁目39、12
玉川4丁目	玉川4丁目2、2
葎根東	船橋5丁目20、22

●工事請負契約の締結

12件

○八幡山小学校第1期改築工事(全員賛成)

工事名	契約金額
建	一九億二六一〇万円
電気設備	三億四〇九三万円
空気調和設備	一億五七五〇万円
給排水衛生設備	一億七〇八九万円

○明正小学校内部大規模改修工事

契約金額 二億二六六〇万円

○仮称障害者機能開発センター新築工事

契約金額 四億六六五九万円
工事概要 鉄筋コンクリート造地下1階地上2階建(作業室、食堂など)建設地 船橋5丁目33

公職選挙法の規定により、議員の寄附行為や暑中見舞いのあいさつ状などは禁止されています。

4ページへ続く

代表質問

6月10日の本会議で、5人の議員がそれぞれの会派を代表して質問を行いました。その要旨をお伝えします。

自由民主党
行財政改善を推進し
効率的に区政を運営せよ



経堂駅周辺

質問 厳しい財政状況が続く中、山積する区政課題を解決していくためには、財源の確保が不可欠だ。(ア)特別区制度改革に伴う事務移管に合わせて、区への財源の移譲を都に強く求めよ。(イ)区施設の使用料の見直しは、受益者負担を基本に進めよ。(ウ)滞納区民税の徴収を強化せよ。(エ)三軒茶屋再開発への、国や都の補助金の獲得に全力を注げ。

区長 助役 企画部長ほか (ア)基礎的自治体として、安定した税財政の仕組みを確立したい。(イ)適正な負担のあり方を検討している。(ウ)資産の差し押さえなどの処分も厳しく行っている。(エ)要求どおり満額交付される見通しだ。

質問 だれもが安心して暮らせる街をつくるには、道路や鉄道などの都市基盤の整備が重要だ。(イ)環境保護にも配慮が必要だが、道路整備が遅れないよう、特に力を注げ。(イ)狭い道路の拡幅にも努めよ。(ウ)エイトライナーが都の構想に位置付けられるよう強力で働きかけよ。(エ)小田急線連立事業では、

公明
中長期的展望に立って
具体的課題に挑戦せよ



世田谷総合支所

質問 区が今挑戦すべき最大のテーマは、保健福祉サービスの新たな展開だ。(ア)多様な区民要望に応えるため、総合支所の組織は、迅速で機能的に組み替えていく体制に改めよ。(イ)職員意識改革にも努めよ。(ウ)本庁は、調整機能のみを担う組織に再構築せよ。

区長 助役 (ア)効果的な仕組みを検討している。(イ)人事や研修も含めて総合的に対応する。(ウ)従来の考え方にとられない組織のあり方を検討する。

質問 区民が身近な地区で保健福祉サービスを受けられるよう、(ア)支え合い活動を支援する拠点施設を整備せよ。(イ)保健福祉に関する相談からサービスまでを総合的、効果的に提供できる体制づくりに取り組む。

高齢対策部長ほか (ア)策定中の地域保健福祉推進計画の中で具体的な仕組みを示したい。(イ)今後検討を進め、早期実現に努めていく。

質問 保健・医療・福祉が連携した施策を展開するため、健康情報が記録できるICカードを早期に導入せよ。

(ア)高架下を自転車駐輪場として整備するよう、鉄道事業者に強く求めよ。(イ)地元説明会の運営では、地域住民に正確に情報が伝えられるよう工夫せよ。

区長 助役 建設部長 (ア)区民の理解を求めながら推進していく。(イ)整備に向け、条例の制定などを検討している。(ウ)促進協議会会長として、積極的に取り組む。(ウ)放置自転車の解消を図る。(イ)推進体制の充実に努める。

質問 区立特養ホームのショートステイは、医療が十分受けられないため利用が少ない。区内医療機関を活用せよ。**高齢対策部長** 必要なときに適切な施設で利用できる体制を整備していく。

日本共産党
「財政難」をいうなら
大型開発見直しを



ふじみ保育園

質問 政府による日米安保共同宣言は、米軍基地を固定化するもので、国民の意志に反する。また、基地の不法占拠問題は、まず自治体が判断すべきで、特別立法で自治体の関与をはずすことは地方自治の否定だ。見解を示せ。

区長 慎重に議論されることを望む。

質問 (ア)行財政改善の基本理念は、区民福祉の向上だ。区民の自主的な活動の場を奪う地区会館などの使用料の値上げはやめよ。(ウ)緊急性のない議会の海外視察は中止すべきだ。

助役 (ア)区民の理解を得ながら検討を進めていきたい。

質問 小田急線6駅周辺街づくりの構想案は、区民の意見が反映されておらず、国の考えを具体化するのではなく、区民の参加を十分得て計画を策定せよ。

区長 助役 区民とともに地域特性を生かした街づくりを展開したい。

質問 (ア)保育園待機児童ゼロを実現するため、区立保育園を増設せよ。(ウ)延長保育を拡充せよ。(エ)産休明け保育を区も直接行え。

福祉部長 (ア)定員の拡大や民間保育の

衛生部長 課題を整理し、実現に向けて努力したい。

質問 保育園の未措置児童を解消するため、幼稚園との一元化を図り、保育園定員の拡大に努めよ。


福祉部長 今後研究したい。

質問 (ア)二子玉川の再開発では、環境と共生できる街づくりを進めよ。(ウ)景観条例を早期に制定せよ。

区長 都市開発室長ほか (ア)準備組合を指導していく。(ウ)素案をまとめる。

質問 学校の余裕教室を活用し、総合支所単位に最初の相談室を設置せよ。**教育長** 教育相談員の増員などを行う。

新風 21
だれもが安心して
暮らせる社会の実現を



喫茶You遊

質問 だれもが安心して暮らせる高齢社会を迎えるために不可欠な、国民年金制度が危機を迎えている。(ア)未加入者と保険料未納者を無くすため、制度の趣旨を十分PRせよ。(イ)今後の制度改正の動向に留意せよ。

福祉部長 (ア)国民年金推進員制度の導入を検討している。(イ)来年度、国の年金審議会での検討が行われる。

質問 (ア)区民のボランティア活動を積極的に支援せよ。(イ)区職員のボランティア休暇制度を創設せよ。

区長 総務部長 (ア)活動基盤の強化に努める。(イ)調査研究を進めたい。

質問 障害者の自立と社会参加の実現には、養護学校卒業後の進路に関する施策の充実が不可欠だ。(ア)就業の場の確保に積極的に取り組め。(イ)企業に就職できるような訓練を積極的に実施するなど、就労への支援体制を確立せよ。

区長 障害福祉推進室長 (ア)職種や職域の拡大に努める。(イ)相談や指導、訓練などの一貫した取り組みを検討する。

質問 在宅介護の充実に欠かせないホームヘルプ事業の展開に、ふれあい公社は重要な役割を担う。(ア)公社の体制

活用を図る。(ウ)検討していく。

質問 特養ホーム待機児童ゼロの実現に向け、(ア)区立特養ホームのない玉川地域への建設を計画せよ。(イ)今後増加する待機児童への対応策も早期に策定せよ。**高齢対策部長** (ア)民間法人への助成で対応したい。(イ)検討していく。

質問 資源ごみのリサイクルを促進するため、(ア)商店街への支援策を講じよ。(イ)ステール缶の回収を区内全域で展開せよ。(ウ)ペットボトルの回収も行え。

環境部長 (ア)支援を進めたい。(イ)回収範囲を拡大する。(ウ)都と協議していく。

生活者ネットワーク
環境基本計画を生かした
施策を積極的に推進せよ



生産緑地



質問 身近な環境を守り育て、創造するための環境基本計画が実効あるものとなるよう、(ア)厳しい制限を盛り込んだ景観条例などを制定せよ。(イ)区民や事業者の協力を得て、自動販売機を削減せよ。(ウ)農家への支援や地域住民との交流を促進するなど、農地の保全と都市農業の活性化にも努めよ。

質問 多様化する区民ニーズに柔軟に対応するには、NPO(民間非営利団体)との協力が不可欠だ。活動拠点の整備など、支援と連携強化に努めよ。

助役 区民や団体とのネットワークの形成や支援策の制度化を図りたい。

を強化せよ。(イ)ヘルパーを確保するため、職員住宅の整備や、事業所内への保育施設の設置に取り組み。

助役 (ア)公社を支援していく。(イ)区との格差が生じないように検討する。

質問 (ア)環境基本条例などの制定により、区民が行う届出などの手続きが増えている。利便性を考え、総合支所ですべてに対応できる体制を整備せよ。(ウ)出張所の街づくり機能を強化せよ。

助役 世田谷総合支所長 (ア)検討している。(ウ)情報伝達の充実に努める。

区長 環境部長ほか (ア)区民の協力を得て検討する。(イ)関係者の合意形成を図る。(ウ)区民参加での支援策を講じる。

質問 防災対策の充実とともに、震災後の復興計画の策定が重要だ。(ア)国や都に対し、積極的に提言せよ。(ウ)仮設住宅の整備にあたっては、(ア)用地の確保に万全を期せよ。(イ)2階建てにするなど、土地の有効活用も図れ。(ウ)災害弱者へのケア付住宅も建設せよ。

区長 建設部長 (ア)推移を見守り、適切に対応したい。(ウ)地域防災計画の中に位置付ける。(イ)都と協議する。(ウ)関係機関と協議し確保を図りたい。

質問 地域保健福祉サービスの推進体制の確立が急務だ。(ア)推進本部の役割既存組織との関連を明確にせよ。(イ)保健福祉センターの開設には万全を期せよ。(ウ)計画推進の中心的役割を担う保健婦の増員や配置計画の策定に努めよ。

助役 地域保健福祉推進部長ほか (ア)計画の策定やサービス供給体制を整備する過渡期の組織だ。(イ)整備を進めている。(ウ)総合的に検討していく。

質問

6月11日の本会議で、16人の議員が区政をめぐる諸課題について質問を行いました。その要旨をお伝えします。



地方分権について

（企画総務領域）

自民 地方分権は、きめ細かな住民サービスの提供を目指すものだ。(ア)必要性などを分かりやすくPRせよ。(イ)取り組みへの区長の決意を示せ。

区長 (ア)広報紙などを利用して啓発に努める。(イ)区長会長として全力を注ぐ。

公明 真の住民自治を確立するため、新たな区民参加のシステムを構築せよ。

助役 これまでの経験を生かして、(ア)都は、都民が反対する臨海開発に巨費を投じておきながら、都区財政調整制度では、区への交付金を正當に配分していない。早期に是正せよ。(イ)特別区への財源の配分率の引き上げを強く求めよ。

区長 (ア)積極的に働きかけていく。

新風21 (ア)議長は、議会の代表としての重責を担い、議会全体の権威を象徴するものだ。しかし、恒例のように、毎年任期を残したまま、合理的な理由も無く辞任し、交替してしまうのは、議会の権威を失墜させることになる。議長ポストの「たらいまわし」に対する区長の感想を問う。(イ)監査委員も議員選出の委員が1年ごとに交替している。監査委員の職務は、財務監査だけではなく行政全般へと拡大し、その果たす役割は大変重要だ。責任ある監査という観点からも任期一杯努めるべき

だ。区長の見解を示せ。

区長 (ア)議会と執行機関双方の活性化が大切であると考えている。

新進 自治体の監査委員制度が、十分機能していない。また、当区の議員選出委員は、毎年交替しており、形骸化の一因となっている。どう思うか。

代表監査委員 今後の課題と考える。

自民 ①地方消費税の創設に伴う、区財政への影響を的確に把握せよ。②住民税減税分の財源の確保に力を注げ。

助役 ①国などから情報を収集する。②都に財源措置を強く求める。

改革派 先の区議選で○○○氏から○○○さんに1票お願いしたいという手紙を貰ったが、法に抵触しないのか。選挙事務局長 法定外文書配布で違反の疑いが出てくるが、判断は警察だ。

共産 区民施設の使用料の値上げは、区民の自主的な活動を妨げる。見直せ。

区長 今後、議会と十分相談していく。

自民 基本計画を着実に推進するため(ア)財政計画は、経済状況に的確に対応させよ。(イ)職員の定数を抑制するとともに、重点事業へ適正に配置せよ。(ウ)特別区制度改革によって事務量が増加しても、職員数は極力抑えよ。

区長 助役 (ア)調整計画策定に合わせ見直したい。(イ)職員の配置を見直している。(ウ)適正な定数管理に努める。

手続きによるものと認識している。(イ)定期監査の中で対応したい。

自民 区有地は区民の貴重な財産だ。管理体制を強化するとともに、遊休地などの有効活用を徹底せよ。

助役 企画部長 大幅な見直しを行い、改善を図っていく。

新進 インターネット活用の際、個人情報収集と保護をどう調和させるか。総務部長 具体的な問題を検討したい。

生涯学習について (区民生活・文教領域)

新風21 ①生涯学習施策の推進に向け、既存組織を再編成せよ。②文生センターを、(ア)様々な区民活動を支援する拠点施設とせよ。(イ)地域循環型の生涯学習システムの核と位置付けよ。

助役 文生センター開設準備室長 ①組織間の協力体制の確立を図る。②(ア)まちづくりを推進していくための原動力を、醸成する場としていきたい。

生活ネ ①資源ごみのリサイクルを一層推進するため、(ア)区独自の計画を策定せよ。(イ)出張所を中心に、分別回収の全区展開を図れ。②清掃事業の移管に備え、体制を強化せよ。

区長 助役 環境部長 ①(ア)都の動向を見極めながら検討したい。(イ)積極的に進めていく。②組織の充実を図る。

公明 ①葬祭会館の駐車場として、中央高速道路下の利用を再度公園に求めよ。②地区会館の葬祭利用を拡大せよ。

山崎総合支所長 ①協議を続けていく。②周辺住民の理解と協力を得て進める。

部が目立つ。生徒の希望する部活動の復活に力を注げ。

学校教育部長 外部から指導員を積極的に採用するなど、活性化に努める。

新進 桜丘小改築に関する住民懇談会を踏まえて、改築に今後どう臨むのか。教育部長 できる限り早く判断したい。

共産 高齢者などの健康増進にも有効な水泳が、生涯スポーツとして人気を集めている。既存施設の建て替えなどで身近な場所に温水プールを整備せよ。

教育部長 企画部長 多様な区民ニーズに十分応えられるよう取り組んでいく。

新風21 家庭教育学級などを活用し、子どもの権利条約への理解を促せ。

区長 生涯学習部長 努力していく。

高年齢者福祉について (福祉保健領域)

公明 高年齢者福祉の充実が急務だ。①(ア)24時間の介護サービスを早急に行え。(イ)緊急家事援助事業を実施せよ。②紙おむつ支給事業の品目に尿とりパットを加えよ。③風呂の無い高齢者の入浴機会の確保に努めよ。④高齢者住宅の入居申し込みの登録制度を設けよ。

区長 高齢対策部長ほか ①(ア)提供体制を整える。(イ)支え合いの仕組みを検討していく。②準備している。③検討している。④周知方法の改善に努める。

自民 国で検討中の公的介護保険制度は、区民生活に大きな影響を及ぼすものだ。導入に備えて万全の体制で臨めよ。

ハビリ事業は、寝たきりゼロの実現に欠かせない。総合福祉センターが中心となって、関係機関との連携を図り、機能回復訓練事業の充実を力づけ。

区長 助役 障害福祉推進室長 ①(ア)国や都に要望するとともに、施策の充実を努める。(イ)在宅サービスの拡充を図っていく。②訓練機能の拡充と体制の整備を進めていきたい。

公明 ①ペット条例を制定するなど、ペットと共存できる環境を整備せよ。②野良猫の不妊手術費用を助成せよ。

衛生部長ほか ①優しいまちづくりを進めていく。②早期に結論を出したい。

共産 法改正で、保健所が統合されるが、一方所では環境・食品衛生などのサービス低下を招く。①新たな保健所は、法の許す範囲内で複数設けよ。②(ア)新設される地域保健福祉センターに食品衛生監視員などを配置せよ。(イ)センター運営への住民参加の場を設けよ。

区長 助役 ①職場での検討の結果を見て考えたい。②(ア)新たな保健所で、専門性、総合性を発揮していく。(イ)新しいシステムを検討していく。

歩行者の安全対策について (都市整備領域)

共産 ①特に高齢者が多い都営下馬団地内の公園前の道路は、交通量が多く大変危険だ。高齢者や子どもが安心して歩ける福祉的環境を重視した、歩行者優先の道路として整備せよ。②視覚障害者の安全を確保するため、点字ブロックの整備点検に取り組み。

世田谷総合支所長 ①地域の意向を反映させ、歩行者の安全確保に努める。

生活ネ まちづくりでの放置自転車対策は、(ア)買い物客への対策も行う。(イ)民間駐輪場へ整理員配置を義務付けよ。

助役 建設部長ほか (ア)関係機関などと協議していく。(イ)今後検討したい。

(ウ)議会への情報提供が遅い。(イ)住民説明会での○○部長の対応に問題がある。

助役 都市整備部長 (ウ)議会と十分協議する。(イ)区民の誤解を招かぬためだ。

自民 小田急線連立事業では、(ア)梅ヶ丘以東の早期事業化を国や都に求めよ。(イ)運賃に工事費を上乗せする制度の終期が迫っているが、今後どうなるのか。

助役 道路整備部長 (ア)立体化計画の早期提示を求めていく。(イ)鉄道事業者は国と協議していくことだ。

改革派 弦巻の岩崎邸を公園にして欲しいという請願は、寺院の建設阻止が目的だ。(ア)請願者に騙されたのではないか。(イ)土地には25億円の抵当がついている不良債権だ。なぜ税金で金融機関を救済するのか。(ウ)請願者は○○○○氏の親族だが、私物化ではないか。

区長 収入役 建設部長 (ア)法律や区の計画に照らして、公園とすることが適当であると判断した。(ウ)土地の問題で話をしたことはない。

自民 大井町線の改修では、住民の声を十分反映させるよう東急に要請せよ。

助役 十分協議を重ねていきたい。

無所属 経堂駅周辺構想は、(ア)パブル期の国の考えに追随したものだ。32階超層高層をモデル案とした大型再開発は止めよ。(イ)住民説明会で、私の質問を遮り妨害した担当部長は謝罪せよ。

区長 助役 都市整備部長 (ア)地域住民とともに街づくりを進めるうえで、判断材料の一つに過ぎない。(イ)当日参加者には混乱を招いた点で謝罪した。性や周辺環境との調和を考慮して行う。

建設部長ほか 住民の声を聞いていく。

自民 交通不便地域へのバス路線の導入は緊急課題だ。補助金の支出も検討するなど、早急に対策を講じよ。

区長 早期実現に向け努力する。

会派名 自民 自由民主党区議団 公明 公明区議団 共産 日本共産党区議団 新風21 新風21 生活ネ 生活ネ ネット ワーク区議団 社民 社会民主党区議団 新進 新進区議団 改革派 改革派 長期オー ル与党統合区政改革派 行革 行革 世田谷行革 無所属 無所属

※本紙では、質問文中に個人名を掲載しないよう編集しているため、個人名部分は「○○」と表示しました。

次回の区議会定例会では決算を審査します。会期は9月30日～10月25日の予定です。

区長の区議会招集
あいさつ(要旨)

まちづくり懇談会が開かれました。区民の皆さんからいただいた意見や要望を、今後の区政に生かしていきたいです。姉妹都市のドゥブリング区のあるウーリン市の徹底した緑の保全への取り組みを見て、改めて緑の保護育成の大切さを痛感しました。今後も、潤いのある街を目指し、さらに力を注ぎます。誰もが安心して暮らせるまちを実現するため、地域保健福祉推進条例に基づく審議会を設置し、区民の方とともに、これからの保健福祉施策を検討します。また、9年4月には、福祉事務所と保健センターの機能を併せた、地域保健福祉センターを総合支所単位に設け、保健福祉サービスを迅速かつ総合的に提供できる体制を整備します。区立で3番目となる、平成12年開設予定の北沢特別養護老人ホームの基本構想を策定しました。入所定員は100名で、ショートステイや在宅介護支援センター、訪問看護ステーションなどの機能を持たせます。また、障害者向けのショートステイや入浴サービス事業も実施します。障害者の自立生活を促進するため、船橋に障害者職能開発センターを平成10年に開設しました。印刷・製本やクリーニングの訓練を行うとともに、訓練後の就労の場の確保にも力を注ぎます。三軒茶屋に区内で2番目のレンタサイクルポートを開設しました。放置自転車解消の有効な手段の一つとして、今後も拡大していきます。地域活動の拠点の施設として、砧南柏谷区民センターを建設します。図書館や児童館などを併設し、施設の有効活用も図ります。区の財政は、今後も厳しい状況が続きますが、区民福祉の向上に向け、事務事業や、組織機構の見直しなどの具体化に積極的に取り組み、行政の一層の効率的運営に努めます。

Table with 2 columns: 区民の皆さんからいただいた意見や要望, 区立で3番目となる...

決議 中華人民共和国の核実験に抗議する決議

請願 皆さんの出された請願・陳情の審議結果をお知らせします。

編集後記 今回の定例会では、保健・福祉施策の一層の充実や環境問題への対応など、様々な課題について活発に議論を交わしました。

本紙に掲載された質問や答弁等の内容を詳しくお知りになりたい方は、会議録(8月中旬発行予定)をご覧ください。